



PRECISIONARY

Compresstome®

VF-510-0Z

Made In U.S.A

高出力モーター採用
静かな動作と高耐久性
を実現

簡単お手入れ
取り外し可能なトレイ
とチューブ



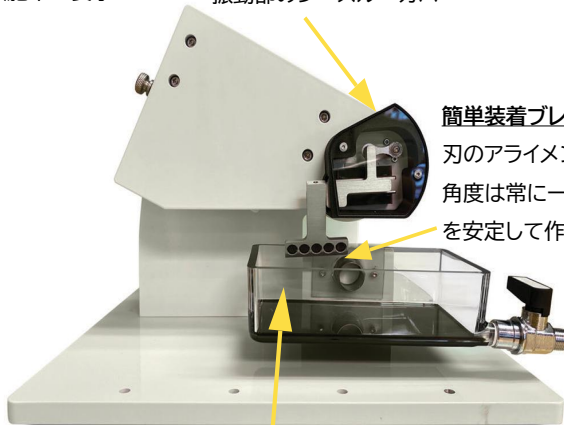
包埋組織クイック装着

ワンタッチでスライドできる制御ボックスで
包埋組織を迅速にセット。高生細胞率が要求
される切片作製に最適

ユーザーフレンドリーな操作性
直感的な操作が可能な一体型の
制御ボックス

従来機よりも長寿命

緩衝液の飛散から装置を守る
振動部のシースルーカバー



簡単装着ブレードホルダー

刃のアライメントは不要で
角度は常に一定。高品質切片
を安定して作製

複数種の刃に対応するブレードホルダー

セラミックやタングステンカーバイド製は接着剤で、
ステンレス製はマグネットで簡単装着できる新型
マグネットブレードホルダーを標準装備

“Our Newest Vibrating Microtome & Tissue Slicer”



Explore the diverse fields and experiments where the Compresstome® VF-510-0Z vibrating microtome can help you:



免疫組織化学

均一な厚さと滑らかな切断面で
非特異染色が軽減



電気生理学

高い生細胞率の切片により、
パッチクランプ実験の効率化や
蛍光イメージングのS/N比が向上



PCTS

肺や肝臓、腎臓、腸、脾臓、
生殖組織や癌組織など
多様な組織切片は酵素学や
毒性学に最適



組織切片の培養

高い生細胞率の切片で腫瘍組織
を含む様々な組織切片の培養が
可能に



植物研究

葉や茎、根、種子から切片作製が可能



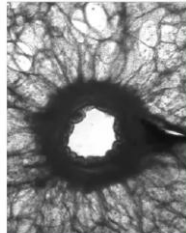
さらに

ハイブリダイゼーション用の切片や霊長類の脳など
大きな臓器の切片も可能な装置も提案。
詳細はお問合せ下さい。

従来の限界を
突破できる唯一の組織スライサー

ポイントは
低融点アガロースの取扱いだけ

Brainvision



PRECISIONARY



Technical Specifications

Compresssotome® VF-510-0Z

Compresssotome® VF-510-0Z 動作仕様

自動機能	完全自動化：切断後、切片の厚さを自動で設定、連続切断が可能
スライス厚の調整	自動
切片の厚さの精度	1 μm（コントロールボックスのダイヤルで設定）
試料の長さ	25 mm（包埋できる組織の最大長さ）
スペシメンチューブ	直径15.5 mm または 20mm（包埋できる組織の最大径）
使用可能な刃	ステンレス製（両刃カミソリ）、セラミック製、タングステンカーバイト製
切断角度	20°（刃のアライメントは不要）
切片厚さの範囲	1-999 μm：10um以下のスライスのカットする品質テスト済み（組織によっては4μm厚さの切片を作製可能）
切断モード	シングル または 連続

Compresssotome® VF-510-0Z 装置仕様

動作速度	前進 0~4 mm/秒、後退 6 mm/秒
XY軸 振動数	周波数 0~65 Hz（調整可能）、振幅 1.2mm
Z軸 振動	~0 μm（Z軸たわみ）
電源、消費電力	AC100~240V、18W
バッファートレイ寸法	奥行 110 x 幅 60 x 高さ 30 mm
装置寸法、重量	奥行 330 x 幅 255 x 高さ 195 mm、6 kg

主なオプション品

スターターキット	ステンレスブレード、アガロースタブレット、クリーンナップレイザー瞬間接着剤、ピンセット、ワセリン、ピペット、マシンオイルのセット
アガロースタブレット	アガロース錠のセット（0.5mg/錠、10錠、20錠、50錠、または100錠）
酸素供給アタッチメント	バッファートレイ内に酸素供給する部品（別途、酸素バルブ等が必要）
グースネックランプ	着脱が容易なグースネック LED 照明

記載された内容は2023年5月10日現在の情報です。予告なく仕様や外観が変更される場合があります。

Compresssotome®は米国Precisionary instruments LLCの登録商標です。

ブレインビジョン株式会社は米国Precisionary instruments LLCの正規日本総代理店です。

VF-510-0Z ver. 3.0

輸入元

ブレインビジョン株式会社 *Brainvision*

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 UIビル7F

TEL：03-5280-7108 FAX：03-5280-7109

URL：www.brainvision.co.jp